

1 次の空欄に当てはまる言葉を答えなさい。

- (1) フーガ ト短調の作者は、()であり、彼は多くの()
を生み出した家系に育った。
- (2) 作曲した作品には器楽曲や声楽曲、300曲以上もの()音楽、フーガ
ト短調を含む()のためのものなどがある。
- (3) フーガ ト短調は()とも呼ばれている。
- (4) ()とは、最初に()が提示され、それを追いかける
形で他の声部が()を繰り返す形式である。そのため複数の()
が()的に展開していく。
- (5) フーガ ト短調は()、()、()、
()の4つの声部から成り立っている。
- (6) ()は、多くの()に空気を送って音を出す()
楽器である。複数の旋律を演奏するために何段にも重なった()
や足で演奏する()、パイプを切り替えて音色を操作する()
という装置などを備えている。

2 次の楽曲について、問いに答えよ。

- (1) フーガ ト短調の作者は誰か、答えよ。
- (2) フーガ ト短調は、何で演奏するために作られた作品か、答えよ。
- (3) (2)の楽器の音の高さは何によって決まるか、答えよ。
- (4) フーガ ト短調の形式名を答えよ。
- (5) (4)の形式で繰り返される主な旋律のことを何というか、答えよ。

フーガ ト短調

name

音楽

解答

1 次の空欄に当てはまる言葉を答えなさい。

- (1) フーガ ト短調の作者は、(J.S.バッハ)であり、彼は多くの(音楽家)を生み出した家系に育った。
- (2) 作曲した作品には器楽曲や声楽曲、300曲以上もの(宗教)音楽、フーガ ト短調を含む(オルガン(パイプオルガン))のためのものなどがある。
- (3) フーガ ト短調は(小フーガ)とも呼ばれている。
- (4) (フーガ)とは、最初に(主題)が提示され、それを追いかける形で他の声部が(主題)を繰り返す形式である。そのため複数の(旋律)が(多声)的に展開していく。
- (5) フーガ ト短調は(ソプラノ)、(アルト)、(テノール)、(バス)の4つの声部から成り立っている。
- (6) (パイプオルガン)は、多くの(パイプ)に空気を送って音を出す(鍵盤楽器)である。複数の旋律を演奏するために何段にも重なった(手鍵盤)や足で演奏する(足鍵盤)、パイプを切り替えて音色を操作する(ストップ)という装置などを備えている。

2 フーガ ト短調について、問いに答えよ。

- (1) 作者は誰か、答えよ。
J.S.バッハ
- (2) 何で演奏するために作られた作品か、答えよ。
パイプオルガン
- (3) (2)の楽器の音の高さは何によって決まるか、答えよ。
パイプの長さ
- (4) 楽曲の形式名を答えよ。
フーガ
- (5) (4)の形式で繰り返される主な旋律のことを何というか、答えよ。
主題